

(別記様式第3号)

## 論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)乙第1764号	氏名	中村 正也	
論文審査担当者		主査教授	進藤 裕幸	印
		副査教授	関根 一郎	印
		副査教授	永田 泉	印
論文審査の結果の要旨				
1 研究目的の評価 本研究は、膜様骨(ラット頭蓋骨)における骨再生の可能性とその有用性を検証するもので目的は十分に妥当である。				
2 研究手法に関する評価 膜様骨の部分欠損モデルにおいて、アテロコラーゲンを担体として増殖因子を添加することで、経時的に再生・新生量を定性的ならびに定量的に評価する手法は妥当である。				
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、低架橋性アテロコラーゲンでは有意に骨新生がみられるも、bFGFは容量依存的に骨新生を抑制したことを明らかにし、今後の膜様骨再生研究の進展に多いに貢献するものと期待される。				
以上のように本論文は膜様骨における骨再生・新生の機構を解明し臨床応用への実現化に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。				

(注) 報告番号は記入しないこと。